

●市民を対象とした社会教育施設とともに、アート・イン・レジデンスの拠点として活用

概要

用途： 社会教育施設
廃校理由： 別敷地移転
廃校年： 平成7年
旧学校名： 大井沢小学校

建物

構造： 鉄筋コンクリート造2階建て
建築面積： 1,207.84㎡
延床面積： 3,367.82㎡

財源

整備： 守谷市一般財源
運営維持管理： 守谷市一般財源

運営主体

名称： 守谷市
形態： 地方公共団体

運営状況

主な利用者： 市内の在住及び在勤在学者
利用者数： 32,500人／年

調査担当者のコメント

- 本施設は廃校活用に際し、検討委員会によって住民ニーズを十分把握した上で施設内容を計画したため、住民のニーズに合致した施設となっている。
- アークスプロジェクトと称する、世界各国からアーティストを招き、本施設で創作活動を行う、アートを中心とした事業を推進している。

管理者から一言

- バーベキュー施設、運動広場（キャンプサイト）、体育館等の施設を備えていることで青少年関係や地域グループの親睦会、レクリエーション等の多様な利用ができます。

場所・連絡先

住所： 茨城県守谷市板戸井2418
アクセス： JR常磐線取手駅より関東鉄道常総線新守谷駅下車、車で5分
Tel/Fax： 0297-45-1111(274) (守谷市生涯学習課) / 0297-45-5703 (守谷市生涯学習課)
電子メール： shougai@city.moriya.ibaraki.jp
HP： <http://www.city.moriya.ibaraki.jp>





○施設の外観



○教室空間を展示室や研究室として活用



○建物全体を多目的に活用し、多くの利用者を得ている(パンフレットより抜粋)

